

県医労新聞

2009年5月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合

電話 019-623-8271

FAX 019-623-8273

編集発行人

佐々木 茂 喜

毎月1回発行 1827号(月刊42号)



4月19～20日 退職者を励ますつどい「坊ちゃん」観劇(秋田県わらび座)

目次

- 1P 退職者を励ますつどい
- 2P 退職者インタビュー
- 3P ガイドライン関係
胆沢支部歓迎会
- 4P 女性部ニュース
- 5P 青年部ニュース
全国医療研のお知らせ
- 6P つぶやき、とんがらし
パズル当選者
- 7P 職場川柳、懸賞パズル
5、6月の予定
ろうきん住宅ローン



2日目オプション 角館散策コース

友との再会で

ますます元気!!

退職者を励ますつどい

4月19日、20日と秋田県のたざわこ芸術村で「退職者を励ますつどい」を開催し、21支部、「友の会」、本部から、70名が参加しました。

1日目はミュージカル



角館散策・桜きれいでした…♥

「坊ちゃん」を観劇。抱腹絶倒、コミカルな演技にとっても楽しい時間を持つことができました。夕食交流会では、佐々木委員長より、退職者の皆さんへの感謝とねぎらいの言葉のあと「長生き競争に勝ち残ろう」と激励がありました。退職者の皆さんは、「あこがれの主婦をしています」とか、「別の職場で働いています」など近況について生き生きと話し、夕食交流会を楽しんでいました。

2日目はわさび採り、角館武家屋敷観



わさびをもって“チーズ”

桜散策、木工、陶芸に分かれ、それぞれ体験しました。角館では地元のガイドの案内で武家屋敷を見学し、知識を深めながら、しだれ桜に感激。わさび採りでは、たくさんわさびを収穫し満足。木工・陶芸は夢中で作成し、納得できる作品が完成。どのコースもあつという間に時間がすぎてしま

励ますつどい感想文より

- 退職するとあまり出歩くことがないかもと、思うことがありますので、何かイベントやら、新聞で皆さんの活躍を知ることにも楽しみにしております。
- 情勢大変ですが、協力できることはしたいと思います。がんばってください。
- 大事な組合を守って欲しい。これから益々きびしくなると思うから。
- 組合員が少なくなつてゆくのは問題である。組合が弱体化すると国、医療局の圧政が強まり、何でも強行されることを、説いてゆくべき。
- 退職時に楽しい思い出もできありがとうございます。働いている人、主婦を楽しんでいる人、それぞれの頑張っている姿を見て、聞いて励まされた。

いました。参加者の皆さんは「楽しかった」「桜がキレイだった」「久しぶりにみんなの元気な顔が見られて良かった」など、満足した様子でした。仕事や組合活動の先頭に立ち頑張ってきた皆さん、長い間お疲れさまでした。



おいしい食事と楽しい会話におもわず笑顔

心も身体も健康第一

宮古支部 ○○○○○さん
退職者インタビュー

山田町出身の○○さんは、日本医科大付属看護学校、日赤助産師学校を卒業した後、日本医大、済生会川口病院で勤務。妊娠をきっかけに岩手に戻り、1976年2月に医療局に本採用となり、以来33年間、宮古病院で働いてきました。

支部女性部長を3期務め、女性部の定期大会でも堂々と発言される姿が印象的でした。



■助産師を目指した理由は？

看護学校終わったとき、すぐ勤めるより何か資格をとりたかった。今思えば、人の死を見る世界ではなくて、新しい生命に立ち会いたい、未来が見える仕事の方がいいとそのとき思ったんでしょうね。

■ずっと宮古病院ですね。

33年間ずっと宮古病院です。転勤といわれれば辞めざるを得ない状態だったけど。

たまたま宮古にいられたので。

■助産師としての一番の思い出は？

自分が取り上げた子どもが大人になって、お産に来てくれる。親子2代取り上げることができて、それを喜んでいただいたことが嬉しい。当時は、患者さんと一体だったね。不満もあったんだろうけど一緒にお産をしたという感じがありましたよ。

■組合に言いたいことや医療局に言いたいことは？

医療局に対しては、削れないものをちゃんと見て欲しい。衣食住と同じく、生きるために医療は欠かせないもの。県下にあまねく医療の均てん。医療は誰にでも平等であって欲しい。それに医師や看護師の仕事が多すぎる。電子カルテを導入しても、そんなに楽にならないと思うよ。

今の職場には楽しさが無い、苦勞だけ。

少なくとも自分たちの時代は楽しく働けた。お互いフォローできる職場だった。

■若い人に言いたいことは？

仕事楽しい職場であって欲しい。

若いから突っ走れるけど健康第一だね。心もだよ。何かあっても乗り越えられる心を持って欲しい。

■組合に対しては？

これからますます大変だと思いますね。組合の必要性を若い人たちも、もう一度真剣に考えて欲しいですね。

■県医労に入って良かったですか？

はい、それはもう良かったと思いますよ。どれだけの人を知ることができたか！組合があったから他の病院の人たちとも知り合えたし、ここまで来れた。自分のためになったし、すごく大きいことだと思います。

■最後に一言お願いします。

3月31日に辞令をもらいましたが6回目の卒業証書もらった気持ちです。仕事の区切りとして証書をもらい、やっと社会にでるという気持ちです。

※インタビューを快く引き受けて下さった宮沢さん。退職後も元氣でご活躍ください。

無床化・5地域
診療センター

地域医療の充実へ

これからが正念場

4月1日から5地域診療センターの無床化が強行され、別表のような人員体制で外来診療が行われていきます。十九床の診療センターからは大幅な人員体制の縮小があり、今後の地域医療の継続に、不安の声が大きくなっています。

地域医療を守る各地域の会では、無床化強行で運動が終わるのではなく、安心して住み続けられる地域作りを含め、運動を続けていくことを確認しています。4月4日には、第3回目の住民組織連絡会幹事会を開催し、知事の地域での説明会への対応などを話し合っています。

各診療センターの職員は本院に所属しつつ、勤務命令

で各診療センター勤務となっています。「住民の不安解消」の対応策として急遽決定された看護師による日直・当直での電話対応は、4月14日時点ではほとんどなく（5カ所平均で1日1件以下）、ただ泊まり、待機をしている実態です。しかも、夜間、休日に拘束されるにもかかわらず、「労働基準法どおりの宿日直だから、労働時間ではない」と代わりの休みも、午後職専免もない（朝8時30分から勤務後、当直し、次の日の17時15分まで33時間拘束、病院での食事が4回）実態です。組合では、労働条件の改善を要求し、交渉しています。

5診療センター人員体制（2009年4月1日以降）

職 種	内 容
医 師	常勤1～2人＋診療応援
看 護	正規2人＋臨時3人 ※別途、本院に正規1人 月1回の日直、週1回の当直
薬 剤	週1回程度の業務応援 大迫は正規1人＋パート
放 射 線	パート1人 住田・九戸は正規1人
臨 床 検 査	パート1人
事 務	正規1人＋臨時1人
理 学 療 法	業務応援
ボ イ ラ ー	なし
運 転 ・ 作 業	パート、臨時

転入組合員＆新採用者さんの♪歓迎会♪

胆沢支部歓迎会＆組合説明会

4月10日（金）、院内食堂「メルカテッセン」にて、転入組合員・新採用者の皆さんの歓迎会を開催しました。執行委員が中心となり呼びかけをし、転入組合員・新採用の方30名を含む総勢77名が参加。新採用の皆さんには、ひとしきり食事を取って頂いた後、別室の喫茶店に移動して頂き、松戸書記長が労働組合・県医労の説明と医労連共済の説明を行いました。

私たちが、心も体も元気で働く意欲の出る職場、働き続けられる職場、何でも相談できる明るい雰囲気をつくるため力を合わせていきましょう。現在胆沢支部には241名の方が加入し、自分たちの生活や権利を守り、患者さんに良い医療を提供できるよう活動しています。皆さんの組合加入を心よりお待ちしております。

【胆沢支部機関紙より】



支部だより

心づるおづ温泉の旅

釜石支部女性部がバスで温泉へ

釜石支部女性部は、2月14日～15日の二日間、12名の参加で、仙台秋保温泉バス旅行に出かけました。

ショッピング

仙台のアウトレットモールで昼食を取り、夕方までショッピング。それぞれお目当ての商品をゲットしたり、ステキな店内を見ているだけでも楽しく、予定の時間はあっという間に過ぎていきました。



温泉

秋保温泉の宿では、露天風呂が長い階段を下りていったところにあつて、たどりつくまでに寒いやら、暗いやらで、バスタオル姿のお互いの姿を見て笑ってしまいました。



夜、ホテルの庭園がスポットライトに浮かび上がる光景は、とてもきれ

いでした。

会食

交流会では、役員からあいさつの中で「地域医療を守るために、何が大事か」という話もあり、ひととき真剣に聞き入りました。



普段、なかなか交流できない職場の人たちと、おいしい食事をいただきながら、おしゃべりしたり、仕事を忘れて、心も身体もリフレッシュし、楽しんだ二日間でした。

女性部第52回定期大会

◆と き／7月10日(金)～11日(土)

◆ところ／ホテル志戸平(花巻市)

◆講 演／千葉喜久也さん(東北福祉大学准教授)



帰りに「麒麟ビール仙台工場」にも寄りました

成功に向けて今から代議員の確保をお願いします。

09年度の青年部活動方針を決定する大事な大会です。大会

◆日時／7月25日(土)～26日(日) 朝解散
◆場所／雫石町「ホテル森の風鶯宿」

青年部第52回定期大会

岩手医労連青年部

つしアクトいわて

日時／5月30日(土)～31日(日)

場所／陸前高田市
オートキャンプ場モビリア

第15回

全国アクトin山梨

日時／8月21日(金)～23日(日)

場所／山梨県 石和温泉「ホテル慶山」

全国アクトの情報は
下記のHPでチェック!

《日本医労連》

<http://www.irouren.or.jp/jp/html/menu7/index.html>

《山梨医労連》

<http://www18.ocn.ne.jp/~kenro/irouren/act.html>



第36回

医療研究全国集会 in松山

国民と広く連帯し、患者と医療・
福祉労働者の人権・生命の尊厳を守ろう

2009年

6月19日(金)・20日(土)・21日(日)

記念講演／6月19日(金)

前・日本医科大学医療管理学教室准教授
高柳和江さん



公開シンポ／6月21日(日)

コーディネーター 日本福祉大学教授
牧野忠康さん



つづやき

新しい専従の東森くん、
がんばってネ。でも、なぜ！
専従???

高田支部 遼ちゃん

病院新しいが、医者がない
変な病院

山田支部

やっちのお父さん

無床化計画により外来も
いろいろ様変わりに。応援
診療に出向かなければなら
なくなりました。めまぐる
しい変化の波がやってき
て、どうなるのか先が読め
ません。昔のことを言うと
笑われるかもしれない
が、昔の方がずっと働きや
すく楽しかったなあ。

磐井支部 チャピーママ

友人が天地人の妻夫木く
んにはまっていると言うの
で私も見始めました。確か

にはまります…。地デジで
見ると、もつとはまります。

大船渡支部 ベガ



今年の転勤はやきもきし
たなあ。今やと一息つい
ている所です。さあ、後半
は送別会かけもちだ!!体調

3月号パズル 当選者発表

3月号パズル「まちがいは7
つ」には19名の応募があり、全
員が正解でした。厳正なる抽
選の結果、次の10名が当選さ
れましたので図書カードを贈
ります。

3月号当選者(敬称略)
ファイナル(中央支部)、
〇〇〇(遠野支部)、匿名希
望、春一番(以上、胆沢支部)、
匿名希望(江刺支部)、シラネ
アオイ(南光支部)、ドスコイ
王子(千厩支部)、遼(高田支
部)、ベガ(大船渡支部)、ダイ
エット成功(宮古支部)

管理しながら、うまい酒で
も飲むとするか。うまい酒
もいつまで飲める事やら。

一戸支部 越冬カメ虫

ペットボトルのキャップ
を集めてワクチンを!!これ
を実践した人がいます。地
域の新聞でも紹介され、こ
の輪は広がります。でも、
彼女はずいぶん、なぜか。
3月で退職(まだ定年じゃ
ないのに)。残念です。も
う一度、一緒に働きたかつ
たのにな。

胆沢支部 匿名希望

とんがらし

「昔はみんな
が貧しかった」。
自分がまだ幼か
った頃のことを
思い起こせば、
「そうだったよ
な」と、きつと年
配の方々はどう
思うか。

はずです。40〜50年も前は、
確かにまわりを見れば似た
り寄ったりのつましい暮ら
し。しかし、当時でも、羽振
りの良い家がありました。
「みんなが貧しかった」訳で
はないでしょう▼その後日本
は、高度経済成長期を経て
「億総中流」と称される時
代を経験しました。三種の
神器と言われた「テレビ、冷
蔵庫、洗濯機」は、どの家
にも入るようになりました。
時、こんな言葉も流行りま
した。結婚するなら「家付
き、カー付き、ババ抜き」。日
本人の多くは、いつしか、「貧
乏」という言葉とは縁遠い
暮らしを送っているかに見え
ました▼ある土曜の昼下が
り、盛岡の大通り商店街で
チラシ配りをしました。内
容は、「雇用を守れ!」、チラ
シを受け取った50代半ばの
女性が、「うちの子も2年も
仕事についてないんですよ」
と、ぼそとつぶやきました。
想像以上に広がる不況の波
▼労働者は一旦解雇された
り雇い止めに遭えば、生活の
糧を絶たれます。まるで滑
り台を滑るように一気に貧
しさのどん底に落ち込んで
行くのです。年配の方も同
様です。長年勤め上げても、
年金受給までに何年もあり
ます。年金の額も安すぎま
す。「ハッピーリタイア」とは
ほど遠い実態▼反貧困ネッ
トワーク「もやい」の事務局
長湯浅誠さんは、「溜め」の
あるなしが生きていく上で
大変重要な意味を持つ、と。
県立病院で働く職員の「溜
め」、県医労もその一つだと
思うのです。

職場川柳

○危機管理 誤報列島 日本海
(空騒ぎ)

○ノドンより 怖い黄砂と スギ花粉
(マスクマン)

○PAC3 守れる範囲は 駐屯地
(金食い虫)

○真剣な 眼差しに学ぶ 新年度
(くたびれた先輩)

○7対1で ゆとりなくなる 看護かな
(計算高い人)

他の金融機関からのお借換えもOK!

ろうきん 住宅ローン



ちょっと手を休めて
聞いてください。
心にやさしいニュースです。

**組合員の方は
保証料が不要に
なります。**

【例】当金庫住宅ローンでご融資期間35年、
2,000万円をお借入れいただく場合

〈保証料〉

約35万円～78万円

→ **0円**

ろうきん
イメージモデル
高垣麗子

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの
間違い箇所、印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に記念
品を送ります。送り先は
〒020-0023 盛岡
市内丸1-1、県医労「懸賞
パズル」係まで。締切は5月
末日(必着)です。また、抽選
には関係ありませんが、ハ
ガキの余白に「つぶやき」



まちがいは7つ



(職場の話題など何でも)
を、ぜひ一言お書き下さい。
県医労新聞で紹介する場合
がありますので、匿名希望
の場合には、その旨を書い
て下さい(ペンネーム可)。
ただし、当選した場合は、記
念品の送り先が必要となり
ますので、支部名・本名の
記入もお忘れなく!

5月の予定

- 1日(金) メーデー
- 3日(日・祝)
憲法記念日のつどい(おでつて)
- 15日(金) 衛生委員会担当会議(県民会館)
- 16日(土) ナースウェーブ集会(おでつて)
- 21日(木) 支部長会議(県民会館)
- 22日(金) 岩手医労連精神部会(いわて労連)
- 23日(土)～24日(日)
青年部中央交流会(千葉県舞浜)
労働安全衛生全国交流集会(熱海)
- 30日(土)～31日(日)
岩手医労連青年部ブリアクト(モビリア高田)

6月の予定

- 6日(土)～8日(月)
日本医労連平和ツアー(沖縄)
- 6日(土)～14日(日)
平和行進県内行進
- 12日(金) 岩手医労連精神部会(いわて労連)
- 19日(金)～20日(土)
県医労第65回定期大会(ホテル大観)
- 19日(金)～21日(日)
全国医療研(愛媛県松山市)
- 28日(日) 岩手県母親大会(花巻温泉)